

## 世界自然遺産 白神山地

白神山地は、青森県から秋田県にまたがる山岳地帯で、広さは約 1,300 km<sup>2</sup> と言われています。これは東京都 23 区の 2 倍ほどの大きさです。

太古の時代、白神山地は海の底でした。およそ 200 万年前から隆起しはじめ、崩落と地すべりを繰り返しながら、やがて 1000m 級の山々が連なる姿になったと考えられています。

8000 年ほど前、氷河期の終わりを境にブナを中心とする広葉樹の群落が現れ、その後、長い歳月を経て腐葉土層を形成し、いつしか水の湧き出る豊かな森となりました。今ではクマゲラやイヌワシ、アオモリマンテマやシラガミクワガタといった貴重な動植物をはじめ数多くの生物が棲む、世界に類を見ない極めて価値の高い森林生態系として注目されています。

1993 年 12 月、これらの点が「陸上、淡水、沿岸および海洋生態系と動植物群集の進化と発達において進行しつつある重要な生態学的、生物学的プロセスを示す顕著な見本であるもの。」として評価され、特に人の影響をほとんど受けていなかった 169.7km<sup>2</sup> の地域が、鹿児島県屋久島とともに我が国初の世界自然遺産に登録されたのです。

## 白神の森 遊山道

ここ白神の森は、かつて津軽藩の田山<sup>※1</sup> であり、また明治以降 120 余年間にわたって存続した我が国最後の官地民木<sup>※2</sup> の地としても知られているところです。

このような経緯から、長らくこの地では植林や伐採が行われず、また清らかな水と豊かな自然の恵みをもたらす森として、地元集落である黒森の人々によって大切にされてきたのです。

こうして脈々と守り伝えられた結果、今なおここには白神山地の特徴的な植生が息づいています。現在は保健保安林に指定され、世界自然遺産登録地域のような森林景観を体感できるスポットとして活用されています。また、この森の中にある道は、かつての杣道<sup>※3</sup> の名残であり、遊歩道と呼ぶには少し険しく、登山道と言うほどには険しくないことから「遊山道」と呼ばれています。

※1 田山 (たやま) : 田んぼに水を引くための特別な領地  
※2 官地民木 (かんちみんぼく) : 地面は国有、立木は民有という所有形態  
※3 杣道 (そまみち) : 山仕事をする人々が用いた細くて険しい山道



## 入山受付時間

4月20日～9月30日 … 9:00～16:00  
10月1日～10月31日 … 9:00～15:00

## 定休

上記の入山期間は無休 ※冬期間は閉鎖

## 入山料金

一般・高校生 … 500 円  
小・中学生 … 400 円  
幼児 … 無料

※20名以上、団体割引あり (各 100 円引)

## お問い合わせ

〒038-2721 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字深谷町字矢倉山 1-26  
白神の森 遊山道「くろもり館」 ☎ 0173-79-2009

〒038-2753 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字本町 246-4  
一般社団法人鰺ヶ沢町観光協会 ☎ 0173-72-5004

〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字下富田 35-12 1F  
鰺ヶ沢町駅前観光案内所 ☎ 0173-72-7000

# 白神の森 遊山道

## ブナ群落

白神山地の広葉樹の象徴として知られるブナの群落が見られるところ。

## 野鳥ゾーン

野鳥との遭遇確率が高いところ。

※季節や時間帯によって異なります。



## ガイドツアーのご案内

常駐ガイドが同行するツアーを実施しております。

白神の森を知り尽くした個性豊かなガイドさんたちの言葉を通して、それまで思いもよらなかった森の姿に触れることができます。白神の森を120%お楽しみ頂けるオプションメニューです。

	午前コース	午後コース
受付時間	当日 09:05 まで	当日 12:30 まで
散策時間	09:05~10:30	12:45~14:45
所要時間	約 80 分前後	約 2 時間前後
料金	・おとな 500円 ・こども 300円	・おとな 1000円 ・こども 500円
人数制限	先着 15 名程度	
受付場所	総合案内休憩所「くろもり館」にて	

※当日の人数や気象状況によって中止や短縮を行う場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。

## ゆったり森林散策：外回りコース

A→B→C→D→A (約 1.5 時間～2 時間)

白神山地ならではの森林生態系を満喫できるコース。

標高によって変化する木々や植物の豊かな群落を巡るうちに、そこに生きる多くの昆虫や野鳥、野生動物との出会いがあるかもしれません。大きなブナの樹皮につく地衣類や刻まれたツキノワグマの爪あと、ネズミの掘った穴、小さな草木などを眺めつつ、森全体に潜む生命の息遣いを感じてみてはいかがでしょうか。

## 森のせせらぎ：内回りコース

A→B→E→F→E→D→A (約 1 時間～1.5 時間)

谷底から湧き出て流れる、清らかな水音が楽しめるコース。

天の恵みである雨水を腐葉土に蓄えて濾過し、生命を育む。そんな役割が白神山地にはあります。この地に降った雨もまた、長い時間をかけた末、『森の湧きつぼ』から流れて白神の森を流れる小川となります。せせらぎの音を聞きながら、白神山地を巡る水と命の物語に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

## 短時間で満喫：最短コース

A→B→E→G→A (約 45 分～1 時間)

短いながら白神の森の楽しみが凝縮されたコース。

ブナ・ミズナラなどの広葉樹の群落を巡りつつ、森のせせらぎも通過します。適度なアップダウンが心地よく、体力に自信の無い方にもおすすめです。所要時間も短く、時間の限られている方がよくご利用されています。東の間の白神山地体験で心身ともにリフレッシュしてみたいはいかがでしょうか。

## MEMO

観察記録を書き込んだり、スタンプを押すスペースとして活用して下さい。